



平成 29 年 5 月 12 日

各 位

会 社 名 沖 電 気 工 業 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 執 行 役 員 鎌 上 信 也
コ ー ド 番 号 6 7 0 3 東 証 第 1 部
問 合 せ 先 I R 室 長 山 内 篤
電 話 番 号 0 3 - 3 5 0 1 - 3 8 3 6

営業損失（貸倒引当金繰入額）および営業外費用（為替差損）の計上ならびに
平成 29 年 3 月期通期連結業績予想値と決算値との差異に関するお知らせ

平成 29 年 3 月期（平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日）における営業損失および営業外費用の計上について、下記の通りお知らせいたします。

また、平成 28 年 10 月 28 日に公表いたしました平成 29 年 3 月期通期連結業績予想値と本日公表の決算値との差異について、お知らせいたします。

記

1. 営業損失（貸倒引当金）の内容

平成 27 年 11 月 2 日に公表いたしましたとおり、当社子会社である沖電気金融設備（深圳）有限公司は中国の ATM 販売パートナーであった深圳市怡化電腦実業有限公司（以下、怡化実業社）に対する売掛債権 1,115,463 千人民元（期末日為替レート換算で約 182 億円）の支払義務履行を求めて、怡化実業社を被申立人として仲裁手続きの申し立てを行っております。現在に至るまでの審議を経ても裁定には至らず、長期化している事実を考慮し、平成 29 年 3 月期において、本件に関連する貸倒引当金繰入額 109 億円を計上いたします。なお、当社といたしましては、売掛債権の全額回収の方針に変わりありません。

2. 営業外費用（為替差損）の内容

為替相場が円高に変動したことにより、平成 29 年 3 月期において為替差損 48 億円を営業外費用に計上いたします。

3. 平成 29 年 3 月期通期連結業績予想値と決算値との差異について
（平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 465,000	百万円 15,000	百万円 6,000	百万円 3,000	円 銭 34.55
実績値 (B)	451,627	2,545	△2,366	4,691	54.03
増減額 (B) - (A)	△13,373	△12,455	△8,366	1,691	
増減率 (%)	△2.9	△83.0	—	56.4	
(ご参考) 前期実績 (平成 28 年 3 月期)	490,314	18,594	11,366	6,609	76.10

差異の理由

各事業は概ね計画通りに推移いたしましたが、前述のとおり、貸倒引当金繰入額を計上したことにより、営業利益が前回公表値を下回ることとなりました。

また経常利益については、上記の影響に加えて営業外費用での為替差損 48 億円の発生の影響がありました。親会社株主に帰属する当期純利益は、特別利益で子会社株式の譲渡益 126 億円、退職給付信託の一部解約による利益 78 億円を計上し、特別損失に独禁法関連損失 25 億円、固定資産譲渡損失 24 億円などを計上した結果、公表値を上回りました。

詳しくは、本日開示した決算概要をご参照ください。

※平成 28 年 10 月 1 日を効力発生日として、普通株式 10 株につき 1 株の割合で株式併合を実施いたしました。これに伴い、1 株当たり当期純利益は、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、算定しております。

(注) 上記の業績見通しは、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は見通しと異なる可能性があります。

以 上